

2013年4月23日

報道関係各位

三菱地所ホーム株式会社

「オリジナル H E M S」バージョンアップ 全館空調の自動制御機能搭載

三菱地所ホーム株式会社（本社：東京都千代田区丸の内 社長 西貝 昇）は、2012年4月に発表した「三菱地所ホームオリジナル H E M S」（三菱電機製システムを採用）を、全館空調「エアロテック」の部屋ごとの温度調整機能に自動制御機能を付加することで、住まい手の生活スタイルに合わせて家中の室温をオートコントロールするシステムへとバージョンアップします。これにより、住まい手が日々こまめに冷暖房の設定温度を変更しなくても、住宅における使用エネルギーの大半を占める冷暖房エネルギーを各家族の生活パターンに合わせて削減することができ、節電と快適性を同時に無理なくかなえる住まいを実現します。

今後も、住むほどに愛着が深まるエコで快適な暮らしをかなえるために、建物やエアロテックの更なる省エネ化とスマート化に努めてまいります。H E M S においても、住宅のトータルエネルギーコントロール機能の最適化と、クラウドによるコミュニケーション機能の拡充を見据えたバージョンアップを図り、住まいの価値をより一層高めてまいります。

1. バージョンアップした機能の特徴

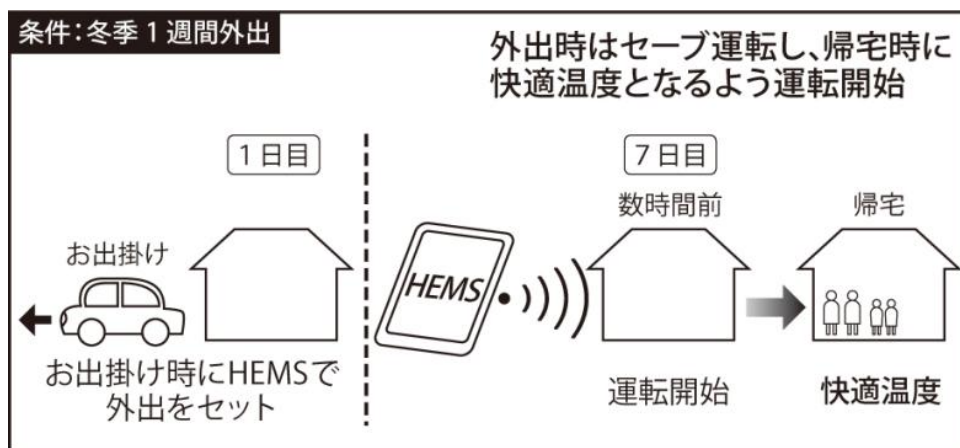
● 部屋別スケジューリング機能

- ・エアロテックの特徴である「各室温度調整機能」を最大限に活かし、部屋ごとの室温を、各家族の「生活パターン」に合わせて自動制御することができます。
- ・一般的な4人家族世帯の場合、従来の通常運転と比べて、年間の冷暖房エネルギーを約25%、冷暖房費を約15,000円削減します。*1



● 外出モード機能

- ・旅行などで一定期間家を不在にする際、換気は継続しながら冷暖房運転を自動制御し、あらかじめ設定した帰宅予定日時と室温に合わせてエアロテックが効率よく運転を開始するので、帰宅時は快適な室温で迎えてくれます。
- ・夏季と冬季において、室温を急激に上げ下げしないので、一般的な空調のように冷暖房立ち上げ時のエネルギー消費が大きくなることなく、電気代の節約にもなります。



● 自動節電機能

- ・あらかじめ設定した消費電力量に達すると、エアロテックの冷暖房運転を自動制御します。また、HEMSのアラート機能により消費電力が設定値に達したことをお知らせします。これにより、電力の使い過ぎを抑制し、家庭の節電に貢献します。

2. 販売日 2013年5月1日より
3. 販売価格 200,000円 / システム
4. 販売目標 300棟 / 年

※1 以下の条件で、当社がシミュレーションしたものです。

- 建物延床面積：149.05m² (45坪)
- 冷暖房時間、期間：24時間/日、365日/年
- 設定温度：夏27℃、冬20℃
- 単価：消費電力1kWあたり29円で換算
- 部屋別スケジュールは一般的な4人家族のスケジュールを想定、不在の部屋はキープ運転設定

以上

【お問い合わせ先】

三菱地所ホーム株式会社
業務企画部 営業推進グループ

TEL：03-3287-0024

mailto:cseigyo@mjhome.co.jp

URL：<http://www.mitsubishi-home.com>